

陳情第8号

「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

(陳情事項)

2025年度予算編成にあたり、憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子どもたちによりよい教育を保障するために、「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」を貴議会において採択していただき、政府及び関係行政官庁あてに意見書をご提出いただきたくお願い申し上げます。

(陳情理由)

貴議会におかれましては、日ごろから学校教育への深いご理解とご配慮をいただき深く感謝申し上げます。子どもたちを心豊かに育てる使命を負ってまいります。しかしながら、社会の変化とともに子どもたち一人ひとりが山積してまいります。また、各地で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生しました。災害からの復興は未だ厳しい状況の中にあるとわが国は、子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を必要といたします。

そこで、以下の項目を中心に、2025年度にむけての予算の充実にあたり、以下を中核として考えます。

- 1 災害からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること
- 2 少人数学級や小学校高学年専科を實現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・實現すること
- 3 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
- 4 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること
- 5 安心して学校生活を送れるよう、スクールカウンセラーやスクーラーソーシャルワーカーを等相談体制を充実させる機会を多様な学びの場の充実を図り、誰もが学べる機会を保障すること
- 6 安全・安心で個別最適な学びを實現する施設環境の整備にむけ、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること
- 7 教育DXを加速化し、GIGAスクール構想の着実な推進と、学校現場における校務の効率化や様々な課題に対応できる環境を整えること

など

以上、昨今のさまざまな教育課題は、教育予算を十分に確保することにより、解決されるものが多いと見られます。貴議会におかれましては、本陳情の趣旨についてご審議いただき、議決の上、政府及び関係行政官庁あてに意見書を提出していただきたくお願い申し上げます。

2024年8月7日

陳情者

[Redacted content]

流山市議会議長 坂巻 儀一 様